

安心・安全な まちづくりを推進

保育園児が日常的に集団で移動する経路の安全対策を実施

■ 目的

本年5月、滋賀県大津市において発生した、集団で歩道を通行中の園児らが死傷する痛ましい交通事故を受け、保育園児を中心とした子どもが日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検を、市内公立・私立全ての保育所、認定こども園等（合計30施設）において実施しました。

点検の結果、早急に対応すべき箇所の交通安全対策を実施します。

■ 補正予算の概要

○緊急安全点検（市内全ての保育所、認定こども園等で実施）

早急に対応すべき箇所 18箇所

※ 緊急安全対策要望のあった施設 14施設

（加須地域10施設、騎西地域1施設、大利根地域3施設）

○埼玉県や加須警察署などへの依頼要望 12箇所

○市で管理する道路等であり、補正予算で対策する箇所 6箇所

【対策内容】

- ・路側帯や減速マークなどの路面標示の設置 3箇所 890千円
- ・カーブミラーの設置 1箇所 172千円
- ・こども飛び出し注意の看板の設置 2箇所 24千円

■ 補正予算額 1,086千円